

亀山市は、古くから東西交通の要衝であり、かつては「鉄道のまち」として都市の発展を遂げてきました。

こうした都市が持つ地域特性を最大限に発揮させながら、将来に向けた更なる発展を目指し、当市民会議としましては、リニア中央新幹線の市内停車駅誘致と、地域公共交通の基軸となるJR線の充実に向け、目標達成を図るべく会員の総意をもって強力な推進運動を展開していきます。

今後とも、当市民会議の取り組みに対し、変わらないご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

会 員 一 覧

団体会員（順不同）

亀山市
亀山市議会
亀山市教育委員会
亀山市農業委員会
亀山市自治会連合会
亀山ライオンズクラブ
亀山ロータリークラブ
亀山商工会議所
(社)亀山青年会議所
亀山青年会議所シニアクラブ
鈴鹿農業協同組合亀山地区
亀山茶農業協同組合
亀山市婦人会連絡協議会
亀山地区労センター
鉄道OB会亀山支部
亀山市観光協会
鈴鹿森林組合
(一社)三重県建設業協会亀山支部
亀山地区労働者福祉協議会

企業会員（五十音順）

(株)安全
(有)いとう弁当
(株)エイチワン
カメヤマ(株)
亀山瓦斯(有)
亀山急送(株)
(有)亀山自動車学校
(株)亀山ショッピングセンター
亀山製絲(株)
岸牛乳店
北伊勢上野信用金庫亀山支店
協同油脂(株)亀山工場
高圧昭和ボンベ(株)
好福堂
(有)小菅金物
三交興業(株)名阪関ドライブイン
(株)三扇電気
(株)ジェイテクト亀山工場
島内建設(株)
シャープ(株) ディスプレイデバイス事業本部
昭和ボックス(株)亀山工場
白川建設(株)
鈴鹿インター(株)亀山事業所
(株)スチールセンター亀山事業所
(株)セキデン
(株)大紀アルミニウム工業所亀山工場
(株)第三銀行亀山支店
(株)タクティー亀山物流センター

田島シルク(株)
中日運輸(株)
中部電力(株)鈴鹿営業所
東海労働金庫亀山支店
東洋電装(株)亀山工場
(株)栃木屋
(株)長田建材店
(有)ニシムラ
日東電工(株)亀山事業所
日本科学冶金(株)
バナック(株)亀山工場
(株)百五銀行亀山支店
(株)プラザチェーン
古河電気工業(株)三重事業所
堀田建設(株)
(株)ホンダオート三重亀山店
(有)マルミ化粧品店
(株)三重銀行亀山支店
三星電機商会
(株)宮長
(有)むかい
(株)村山ガス
(有)保田ガラス店
柳河精機(株)亀山工場
山川運輸(株)
(株)ヤマシタコーポレーション三重事業所
リケンテクノス(株)三重工場
(株)菱電三重製作所

LINEAR TO KAMEYAMA

リニア中央新幹線・JR複線電化推進亀山市民会議会報

平成25年 創刊号

「リニア中央新幹線・JR複線電化推進亀山市民会議会報」創刊号の発行にあたり



リニア中央新幹線・JR複線電化推進亀山市民会議 会長

亀山市長

櫻井 義之

早春の頃、市民の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

当市民会議は、リニア中央新幹線の早期着工と市内停車駅誘致、亀山駅を中心とした各JR線の複線電化の促進を目指した活動を続けており、国や関係機関等への要望活動やリニア実験線への試乗会などさまざまな活動を行っております。

一方、現在のリニア中央新幹線の整備につきましては、東京・大阪間のうち東京・名古屋間については環境影響評価にかかる手続きが開始される他、中間駅設置についての費用はJR負担となるなど、大きく前進するとともに、JR東海による地元説明会が沿線各地において開催されるなど、事業は着実に進められています。

また、在来線につきましては、昨年3月のダイヤ改正により亀山駅での各方面への乗り継ぎ時間が大幅に短縮され、利用者の利便性の向上が図られたところです。

こうしたなか、当市民会議では、より一層活動を推進していきたいと考えており、新たな広報活動として、当市民会議の活動を市民の皆様にご理解いただけるよう、今年度より会報を発行させていただくこととなりました。

市民の皆様におかれましては、今後とも当市民会議の活動に、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



リニア中央新幹線・JR複線電化推進亀山市民会議 副会長

亀山市議会 議長 櫻井 清蔵

日増しに暖かくなり、春の息吹を感じる今日この頃、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

当市民会議では、今回の会報発行を機に、これまで以上に会員の総意と熱意をもって活動の推進・展開を図ってまいります。

リニア中央新幹線の早期着工と亀山市への停車駅の設置、並びにJR関西本線及び紀勢本線の複線電化は、地域活性化の起爆剤、また経済効果も見込まれるなど当市の発展が大きく期待されるものでございますので、今後の活動に対しまして、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



リニア中央新幹線・JR複線電化推進亀山市民会議 副会長

亀山商工会議所 会頭 岩佐 憲治

早春の候 皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

当商工会議所は、平成6年よりリニア中央新幹線の沿線地域である東京・大阪間の9都府県の経済界が一同に会する、リニア中央新幹線早期建設促進大会を過去三回、当市において開催するとともに、要望活動等を積極的に展開しております。

また、昨年10月には三重・奈良両県の経済界が連携し、2045年とされる名古屋・大阪間の開業を2027年の東京・名古屋間の開業にあわせ、東京・大阪間の同時開業に向け、全力で取り組んでおります。

市民の皆様におかれましては、当市の飛躍的な利便性向上と地域の発展に向け、リニア建設促進とJR線の複線電化推進にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

LINEAR TO KAMEYAMA
— 新たなステージ、夢から現実へ!! —

発行者:リニア中央新幹線・JR複線電化推進亀山市民会議

編集:リニア中央新幹線・JR複線電化推進亀山市民会議事務局(亀山市企画部企画政策室内) 〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地

TEL:0595-84-5123 FAX:0595-82-9685 E-mail:kikaku@city.kameyama.mie.jp

リニア中央新幹線・JR複線電化推進亀山市民会議のあゆみ

平成13年から平成18年まではリニア山梨実験線において、市民を対象としたリニア試乗会を行い、現在も国や関係機関等への要望活動、親子学習会、各種イベントでのPR活動などを通して、リニア誘致や複線電化に繋がる取り組みを積極的に行っています。



年 表	
昭和42年	「国鉄複線電化推進亀山市民会議」として発足
昭和62年	国鉄の民営化に伴い、 「JR複線電化推進亀山市民会議」に名称を変更
平成 4年	複線電化推進活動にリニア誘致を位置づけ
平成 6年	「リニア中央エクスプレス・ JR複線電化推進亀山市民会議」に名称を変更
平成13年	市民対象のリニア試乗会を開始（～平成18年）
平成21年	「リニア中央新幹線・ JR複線電化推進亀山市民会議」に名称を変更

リニア中央新幹線・JR複線電化の現状について

そのため、当市民会議では、リニア中央新幹線の東京・大阪間全線同時開業の実現と、リニア中央新幹線の市内停車駅誘致を目指し、関係機関への要望活動など、リニア推進活動を積極的に展開しています。



◎リニア中央新幹線開業までの流れ

【昭和48年11月】
基本計画の決定

【平成2年2月】
地形・地質等調査の指示

【平成20年12月】
その他4*項目調査の指示

【平成20年10月報告】
①輸送需要量に対応する供給輸送力等に関する事項
②施設及び車両の技術開発に関する事項
③建設に要する費用に関する事項
④その他必要な事項

【平成21年12月報告】
交通政策審議会への諮問・答申
【諮問 平成22年2月】
【答申 平成23年5月】

【平成23年5月20日】
営業主体、建設主体の指名

【平成23年5月26日】
整備計画の決定

【平成23年5月27日】
建設の指示

【平成26年(予定)】
着工

【平成23年(予定)】
開業
(東京・名古屋間)

現時点

環境影響評価(環境アセスメント)

- 配慮書 計画段階環境配慮事項の公表^{※1}
- 方法書 評価項目・手法の選定^{※2}
- 準備書 評価結果の公表
- 評価書 評価結果の修正・確定

(※1)
環境影響評価法の一部を改正する法律(平成23年4月27日公布)の趣旨を踏まえ、JR東海が、2011(H23)年6月7日(長野県区間は8月5日)、公表。

(※2)
JR東海が、2011(H23)年9月27日公告

今後も、当市民会議では、『もっと乗って!もっと便利に!』を合言葉に、鉄道利用の促進を図りつつ、JRの利便性向上に結び付く取り組みを積極的に進めることとしています。



平成24年度の活動状況

総会・講演会 7月6日(金)

平成26年度
リニア中央新幹線・
JRX線電化推進電山市民会議

平成26年度
リニア中央新幹線・
JRX線電化推進電山市民会議

リニア・鉄道親子学習会 8月25日(土)



亀山“駅”サイティングまつり特別パネル展「鉄道のまち 亀山」10月14日(日)

青少年のための科学の祭典 第9回亀山大会 工作ブース「リニアカーをつくってみよう!!」11月10日(土)



中央要望 8月8日(水)~9日(木)、2月21日(木)~22日(金)

- リニア中央新幹線の東京・大阪間全線同時開業に向けた計画の促進、及び亀山市への停車駅の設置 など
- 亀山駅を中心とした在来線への複線化の早期着手 など



特集「鉄道のまち 亀山」特別写真パネル展 in 亀山“駅”サイティングまつり

平成24年10月14日(日)に開催されました亀山“駅”サイティングまつりでは「鉄道のまち 亀山」をテーマに特別写真パネル展を開催しました。今回の特集では、そのパネル展で展示した写真について紹介します。

亀山駅



① 駅舎(亀山駅本屋) [明治30年頃、亀山市歴史博物館所蔵]

亀山駅は明治23年(1890年)12月25日に関西鉄道の駅として開業し、その後、伊勢方面に今の紀勢本線が分岐する鉄道の要衝となりました。その当時、駅舎はまさにまちの顔であり、玄関口でした(写真①②)。また、開業当時の蒸気機関車の形式は、番号と自然現象等に因む愛称名で表されていました(写真③)。

その後、鉄道が主な移動手段となる時代が訪れると、亀山駅は乗客数も多く、深夜にも長距離列車が発着するため、プラットフォームは深夜まで明かりが灯されていました(写真④)。



② 亀山駅構内 [明治30年頃、亀山市歴史博物館所蔵]



③ 蒸気機関車45号「早風」
[明治40年頃、亀山市歴史博物館所蔵]



④ 夜のプラットフォーム
[昭和40年頃、亀山市歴史博物館所蔵]

旧亀山機関区

かつて亀山機関区は、三重県随一の規模を誇る鉄道拠点として、多くの蒸気機関車を擁し、昭和28年には従業員数427人を数え、蒸気機関車は36両配属されていました(写真①)。

機関区内には、主に蒸気機関車の向きを変えるために使われた転車台(写真②)、蒸気機関車に石炭を積み込むガントリークレーン(写真③)といった大型の機械が設置され、これらのうち転車台(写真④)や高架貯水槽(写真⑤)などが現在に残されています。



① 亀山機関区全景
[昭和28年頃、「鉄道八十周年記念写真帖」亀山機関区、1953(昭和28年)]



② 転車台と亀山駅全景 [昭和20年頃、亀山市歴史博物館所蔵]



③ 亀山駅機関区構内
[昭和28年頃、「鉄道八十周年記念写真帖」亀山機関区、1953(昭和28年)]



④ 転車台



⑤ 高架貯水槽

加太地区周辺の 鉄道遺産群

亀山市西部の加太地区には、トンネルなど関西鉄道開業時の鉄道構造物が120年以上経過した今もなお多数存在しています。これらの煉瓦や石で造られた鉄道遺産群が「鉄道のまち 亀山」の歴史を今に伝えています。



① 加太隧道立抗跡



③ 大和街道架道橋



② 煉瓦造構造物



④ 第165号架道橋



⑥ 坊谷隧道



⑤ 市場川橋梁